

働くことの意義を考えました ～ キャリア探索プログラム ～

25日(金)、3年生を対象に「キャリア探索プログラム」を実施しました。これは、働くことの意義や職業の実態について知ること、自分と社会のつながりを意識しながら、将来の自分の姿を考えていく講座です。講師はハローワーク白河の大越浩文さん。様々な働き方がある現代社会で、正社員とフリーターを比較し、それぞれのメリット、デメリットについて考えました。生徒達からは「一生のことを考えると、正社員にならないと・・・」との感想が聞かれました。卒業後の進路はもちろん、その後訪れる職業生活に向けた心構えや態度を学ぶ良い機会となりました。



今年は親子で取り組みました！ ～PTA第1回奉仕作業～



26日(土)、第1回のPTA奉仕作業が行われました。今回は2学年と1年1組の保護者の方々に協力いただきました。また、今年から生徒も参加となり、親子で一緒に作業をする良い機会となりました。日頃なかなか手が行き届かない場所の除草も行われ、校地全体がとてもきれいになりました。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。なお、第2回(9/1)は、3学年と1年2・3組の保護者、生徒の皆さんにご協力いただく予定です。よろしくお願いします。

親子で語り合いたい… 「ちょっとためになる話 その3」



○ 今回のテーマは「真似ることの効果」です。

真似(マネ)をするって大事なことだと思います。日常生活でも、ファッションなどの流行にのったり、好きなタレントの髪形や服装を真似たりしますよね。実際にマネをしたからといって、その人と同じになれるわけではありませんが、純粋に「あんなふうになりたい」という気持ちがあると、人は真似をします。

そして、同じことをして見て、それが自分に合うかどうかを確かめることができます。結果として、それが合っていれば成功につながるわけです。

真似ることによって何かしら成功をつかもうと思ったら目に見える部分、つまり表面的な恰好だけでなく、考え方や取り組む姿勢などの目に見えない部分まで徹底的に真似ることが大事です。

例えば「イチローみたいな選手になりたい」のであれば、打法という形だけを真似するのではなく、練習中や試合中に、「イチローならどう考えるか」「イチローならどう行動するか」「イチローならどんな風に取り組むか」と、意識してみる。野球に対する取り組み方から普段の行動や考え方まで、全てを真似してみる。そうすることで本当に真似るべき「本質」が見えてくるのではないのでしょうか。

〈次週の予定〉

日	曜	主な行事
4	月	学年朝会
5	火	県南中体連総合大会 弁当持参日
6	水	県南中体連総合大会 弁当持参日
7	木	県南中体連総合大会 弁当持参日 村海外派遣事業事前研修会 (18:30～ 村文化センター)
8	金	県南中体連総合大会(予備日) 弁当持参日 部活動中止

5日(火)から8日(金)まで、17:00完全下校となります。お弁当も忘れずに。

◇◇ 今週の言葉 ◇◇

最後に勝敗を決めるのは、
「絶対に勝つ！」という
勝利に対する執念が
どれだけ強いかにかかっている。



～ 世界的なサッカー選手ロベルト・バジヨの言葉です。各部とも、中体連で大勝利を！ ～

「逃げない・負けない・あきらめない」 勇気を持って！